



恵那峡と大井ダム

Ena Valley and Oi Dam

男伊達ならこの木曾川の 流れる水 止めてみよ

木曾節にも歌われた急峻で流れの早い暴れ川は、大正13年(1924)にこの恵那の地でダムにより堰き止められた。日本の大規模ダムの先兵となった巨大な発電用コンクリート式ダムの誕生である。建設の担い手は大正・昭和期の大手電力会社の「大同電力」。当時社長であり、のちに「電力王」と言われるようになった福沢桃介が建設を主導した。

建設工事は度重なる洪水被害に見舞われて難航し、さらに関東大震災による金融不安で資金調達が滞り事業継続が危ぶ



大井発電所、大井ダム

まれるなど、幾度も困難に直面した。いかに「木曾川の水」を止めるのが難しかったかが察せられる。しかし大井ダムは完成し、ダム湖となった恵那湖は、恵那峡という景勝地の中心として見事な観光スポットになった。そして平成19年(2007)には、中部山岳地帯の電源開発に関する貴重な産業群の一つとして、大井ダムならびに大井発電所は国の「近代化産業遺産」に認定されている。大井ダムと恵那湖を両方見ることが天端と言われるダム上の道を歩いていると、経済と自然の両面を見ることができる。一列に並んだ古の風情を漂わせるランプの傘は、その全てをずっと見守り続けている。



建設初期のダム



建設中の洪水

福沢桃介と川上貞奴を描いた小説「水燃えて火」の作者
神津カンナ著

恵那峡への行き方

名古屋から車で約1時間、東京方面・大阪方面からのアクセスも良好。



高速道路をご利用の場合

名古屋ICより 東名高速—中央自動車道にて約50分
恵那ICから 約10分

名古屋 (名古屋IC)	東名高速道路—中央自動車道	恵那IC
	約60km・約45分	小牧JCT
豊田 (豊田東IC)	東海環状自動車道—中央自動車道	
	約72km・約50分	土岐JCT
中部国際空港 (セントレア東IC)	知多半島道路—東海環状自動車道—中央自動車道	
	約120km・約1時間30分	半田中央JCT 豊田JCT 土岐JCT



鉄道をご利用の場合

名古屋駅よりJR中央本線・快速にて約1時間、
恵那駅下車 路線バスにて約15分

名古屋	JR中央本線	快速約1時間	恵那
-----	--------	--------	----



表紙、カラー水墨画製作

りんか
可知 凜花

岐阜県恵那市出身。6歳から書道を続けている。山岡おばあちゃん市の水車を描いた「母と見た水車」は恵那市美術展にて、日本画部門で市長賞を受賞。ご依頼者を想いながら作品を手掛けている。



【お問い合わせ】

■ 恵那峡ビジターセンター

〒509-7201 岐阜県恵那市大井町 2709 番地 79
TEL : 0573-32-1790 / FAX : 0573-32-1790
営業時間 9:00～17:00(12月～3月までは、10:00～16:00)

■ (一社) 恵那市観光協会

〒509-7201 岐阜県恵那市大井町286番地25
TEL : 0573-25-4058 / FAX : 0573-20-0433



四季折々の、万華鏡。

新しく
なっ
た

恵那峡を

— 恵那峡公園施設利用案内 —

つかっちゃおう！

にぎわい広場

広々とした空間は
マルシェにぴったり



さざなみ広場

景色を眺めながらの
お茶会に



ベンチとして利用すれば
ミニコンサートに

ワークショップや
勉強会に最適

ウッドデッキ広場



桃介広場

遊具もあって
家族で楽しめる



恵那峡
ビジターセンター